

## 海賊対処の第29次派遣部隊がソマリア・アデン湾に向け出港

～ 派遣海賊対処行動水上部隊（第29次隊）出国行事の様 ～

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処行動のために派遣される第29次水上部隊の出国行事が12月3日（日）に開催され、部隊が乗艦する護衛艦が大湊基地（青森）から出港した。

同部隊は、第7護衛隊司令（森山 進1等海佐）の指揮の下、護衛艦「せとぎり」（舎川 武艦長）が任務にあたる。部隊は、隊員約210名並びに海上保安官8名により編成されており、現地に到着次第、先に派遣された第28次水上部隊の護衛艦「あまぎり」に替わり、護衛活動を開始することになる。

式典では、中西正人大湊地方総監が防衛大臣訓辞を代読し、同じく糟井裕之護衛艦隊司令官が、自衛艦隊司令官訓辞を代読した。

当協会からは商船三井小林正則執行役員を代表とし、川崎汽船綾清隆執行役員、飯野海運井上徳親執行役員、NS ユナイテッド海運藤田透執行役員ほか3名が出席し、小林執行役員より派遣部隊に挨拶を行うなど、新たにソマリア沖・アデン湾に赴く隊員の方々に感謝の意を表した。

（海務部 大森）

### 出国行事



大臣訓辞を代読する中西大湊地方総監



自衛隊司令官訓辞を代読する糟井海将



訓辞を拝聴する森山隊司令（左）、  
舎川艦長（右）及び隊員の方々



挨拶する小林執行役員



出港の挨拶をする隊司令



「せとぎり」に向かう隊司令



出港する「せとぎり」



護衛艦を見送る日本船主協会関係者